




高次脳機能障害者の意思疎通への 配慮・支援について（岡山県）



川崎医科大学附属病院
高次脳機能障害支援コーディネーター/言語聴覚士
八木真美

岡山県

人口 : 1,948,250人 (平成20年・全国21位)

◎西日本屈指の物流拠点

倉庫面積が中四国第1位／水島港の取扱貨物量中四国第1位、全国第6位

◎国内出荷額全国第1位の工業製品

男女学生服／事務用・作業用・衛生用衣服／ワイシャツ／水素ガス／
麦わら・パナマ帽子、帽体

◎くだもの王国

白桃／マスカット／ピオーネ

ジャージー乳製品 (ジャージー牛飼育頭数全国第1位) /

黒大豆 (全国生産第2位) / スイートピー (全国生産第2位) /

カキ (むき身) (全国生産第3位) / 備前焼 (日本六古窯の一つ) /

朝日米 (おいしいお米のルーツ) / 雄町米 (幻の酒米) /

ノリ / ママカリ / きびだんご / おかやま和牛肉 /

イ草製品 / 勝山竹細工 / 津山箔合紙 / 郷原漆器 /

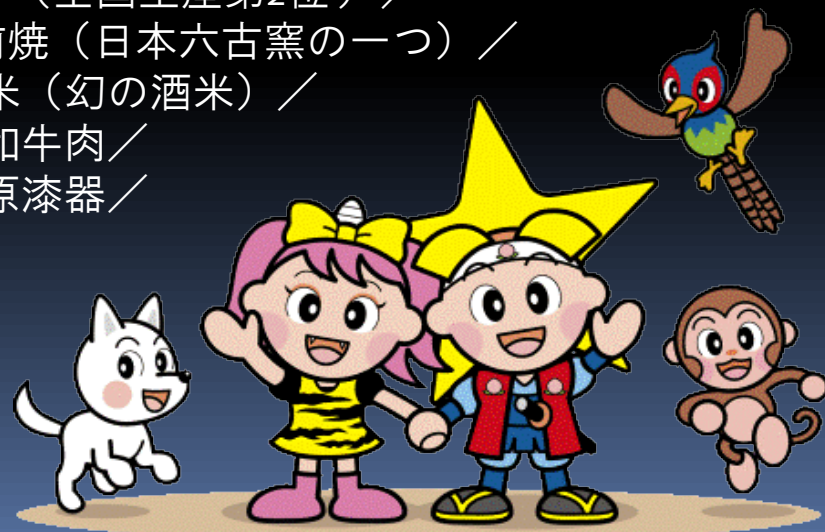
虫明焼 / 帆布 / ジーンズ

◎「晴れの国おかやま」

降水量1ミリ未満の日が日本一多い。

(資料：気象庁「全国気候表

(S56～H22の平年値))



岡山県における高次脳機能障害支援の経過

➤ 平成14年度～高次脳機能障害モデル事業

拠点機関：川崎医科大学附属病院

- 認知リハビリテーション（評価検討と教材作成）
- 症例検討会、勉強会
- 実態調査

➤ 平成16年度～実際のな支援へ 高次脳外来開設

➤ 平成18年度～モデル事業から高次脳機能障害支援普及事業へ

拠点機関：川崎医科大学附属病院、旭川荘（支援コーディネーター）

- 相談窓口
- 高次脳外来、当事者グループワーク、家族支援
- 福祉支援、就学支援、就労支援
- 症例検討会、研修会、講習会の開催
- パンフレット、DVDの作成と配布
- 日中活動の場作り

➤ 平成25年度～

岡山県高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業

支援拠点機関



医療と福祉の連携

旭川荘

川崎医科大学附属病院

川崎医科大学附属病院

病床数：1182床

(精神病床：28床、一般病床：1154床)

➤回復期病棟：48床

- 入院、外来での訓練 (PT/OT/ST/心理)
- 高次脳外来
(予約制、金曜午後)



失語症の方の訓練状況

(言語聴覚療法部門・5/31現在)

- 入院 10名
- 外来 30名

年代は幅広いが40代以上で、脳血管障害によるケースが多い。重症度は重度～軽度。外来訓練を行っているケースでは、在宅で福祉サービスの利用者が多い。


失語症の方の日中活動（旭川荘）

- 岡山市地域活動支援センター
- 川崎医療福祉大学種村先生らの協力を得て、失語症者を対象とした日中活動を実施
(毎週水曜日・午後)
- 重度グループ／軽度グループ
- 50代～60代





失語症友の会

- 岡山言語友の会（うぐいすの会）
 - コスモス
- 

受診サポート手帳

1. 高次脳機能障害の受傷歴と現在の症状

2. 診療にあたり注意して欲しいこと

3. 障害者手帳、年金等

(1) 障害者手帳（該当するところに○をしてください）

- ・身体障害者手帳（ ）級
（障害種類（ ））
- ・療育手帳（ A・B ）
- ・精神障害者保健福祉手帳（ ）級
- ・障害者手帳は所持していない

(2) 障害程度区分（障害者自立支援法）

- ・障害程度区分（ ）
- ・障害程度区分認定は受けていない

(3) 要介護区分（介護保険）

- ・要支援区分（ ）
- ・要介護区分（ ）
- ・要介護認定は受けていない

(4) 自立支援医療（精神通院医療）

- ・受給している
- ・受給していない

(5) 受給されている年金等

- ・（ ）年金
- ・年金は受給していない

(6) その他よく利用する公的支援・サービス等

高次脳機能障害 受診サポート手帳

この手帳は、高次脳機能障害のある人が受診されるにあたり、ご自分の健康状態や症状の特性を伝えるためのものです。

岡山県



岡山県マスコット 「ももっち」と「うらっち」

* この手帳の内容については、高次脳機能障害のある人で本人かそのご家族がご記入ください。



症例

